

第4期八王子市食育推進計画(素案)

概要版

令和8年度～11年度

(2026～2029年度)

八王子市

1 計画全体を通した視点・考え方

食を大切にする人々を育むまち

2 将来像

3 基本目標

1. 望ましい食習慣を身に付ける

2. 食の基本的な知識、スキルを養う

3. 食を通じて家族、地域自然とつながる

4 4つの戦略

1
生涯を通じた
心身の健康を支える
食育の推進

2
食の安全・
安心の推進

3
地域や関係者が
つながる
食育の推進

4
食と環境の
調和の推進

5 9つの作戦



6 【共創による食育】地産地消 朝食摂取

	幼年期	少年期	青年期	壮年期	中年期	高年期	取組数
1-1 健やかな生活を支える朝食摂取作戦							6
1-2 栄養バランス向上作戦							26
1-3 食で支える望ましい体重維持作戦							10
1-4 歯と口から始める笑顔の食生活作戦							5
2-1 みんなで守る食の安全・安心作戦							7
2-2 食と命を守る災害対応作戦							6
3-1 地域で育む食文化継承・共食作戦							16
4-1 つくる想い・つなぐふるさと愛作戦							11
4-2 未来にやさしい 食のサステナブル作戦							11

合計
98

1 計画全体を通した視点・考え方

第4期八王子市食育推進計画では、取組ごとにライフステージ(縦系)と9つの作戦(横系)を組み合わせ、両系が織りなすイメージで食育を展開していきます。さらに、市民、地域、団体、生産者、大学、行政など様々な主体が連携・協力することで次世代へつなげるという思いも込め、「あなたと食の未来を『織りなす時期』」とします。



		ライフステージ						取組数
9つの作戦	1-1	幼年期	少年期	青年期	壮年期	中年期	高年期	6
	1-2							26
	1-3							10
	1-4							5
	2-1							7
	2-2							6
	3-1							16
	4-1							11
	4-2							11
合計								98

2 将来像

食を大切にする人々を育むまち

私たちが生涯にわたり健康で生き生きとした生活を送るためには、望ましい食生活を送ることが大切です。八王子市の恵まれた環境を活かしながら、農業や伝統的な食文化にふれ、人々のつながりを深め、広げていくことにより、将来像の実現を目指します。

3 基本目標

基本目標 1

望ましい食習慣を身に付ける

健康寿命の延伸に向け、生活リズムを整え、自身の身体や日々の活動に見合った食事量や食事バランスを把握して、規則正しい食習慣を身に付けます。

基本目標 2

食の基本的な知識、スキルを養う

食の安全・安心に関する知識を身につけ、外食や中食(惣菜や弁当等を購入して家で食べる食事)を利用するときも適切な食を選択できる力や料理を作る力等のスキルを養います。

基本目標 3

食を通じて、家族、地域、自然とつながる

家庭や地域で食卓を囲む時間を大切にし、地産地消の推進や地域の行事食・伝統料理を知ることを通じて、人々との交流や自然への親しみを深めます。環境に配慮した食の循環をすすめ、人と自然の調和した豊かなまちづくりを目指します。

4 4つの戦略

将来像と基本目標を実現するため、本市の食育にまつわる現状分析を踏まえ、4つの戦略を立てました。これらの戦略のもと食育を推進します。

戦略 1:生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進

妊娠期・幼年期から高年期までライフコースアプローチを踏まえた切れ目ない支援を行い、教育施設での食育や高齢者世帯への支援など、多様なニーズに対応した取組を進めます。

戦略 2:食の安全・安心の推進

市民が自ら適切に食を選択する力を高められるよう、食品の情報を迅速かつ的確に発信できる体制を整備するとともに、災害時への備えを強化します。

戦略 3:地域や関係者がつながる食育の推進

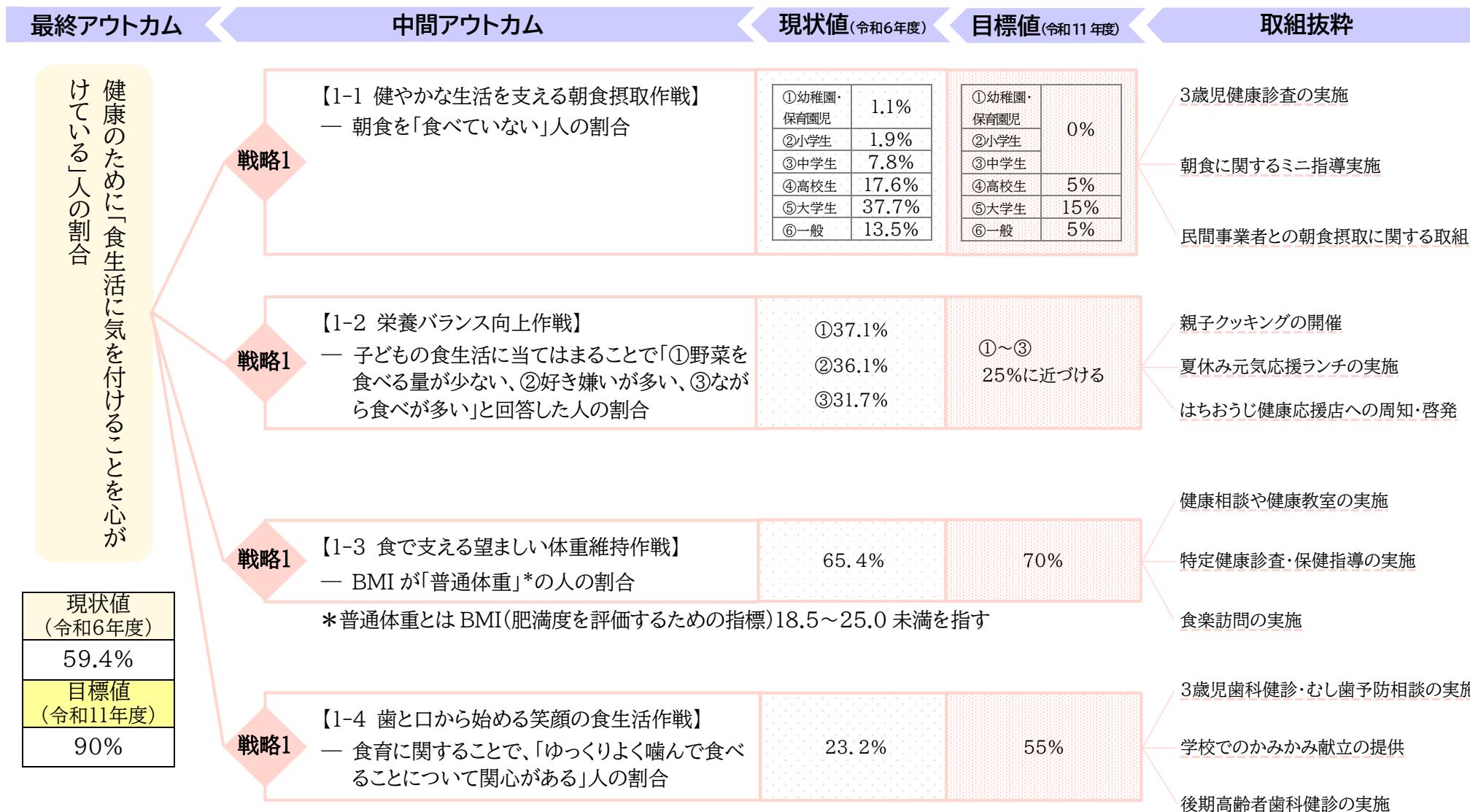
地域全体で食育を推進するため、学校給食センター等を食に通じたつながりと支え合いを育む場として活用します。また、官民連携による「自然に健康になれる」食環境づくりを進めるとともに、地域食文化の継承にも取組みます。

戦略 4:食と環境の調和の推進

地産地消を進めるとともに、温室効果ガス削減など、環境に配慮した取組を一層推進することで、持続可能な食の実現を目指します。

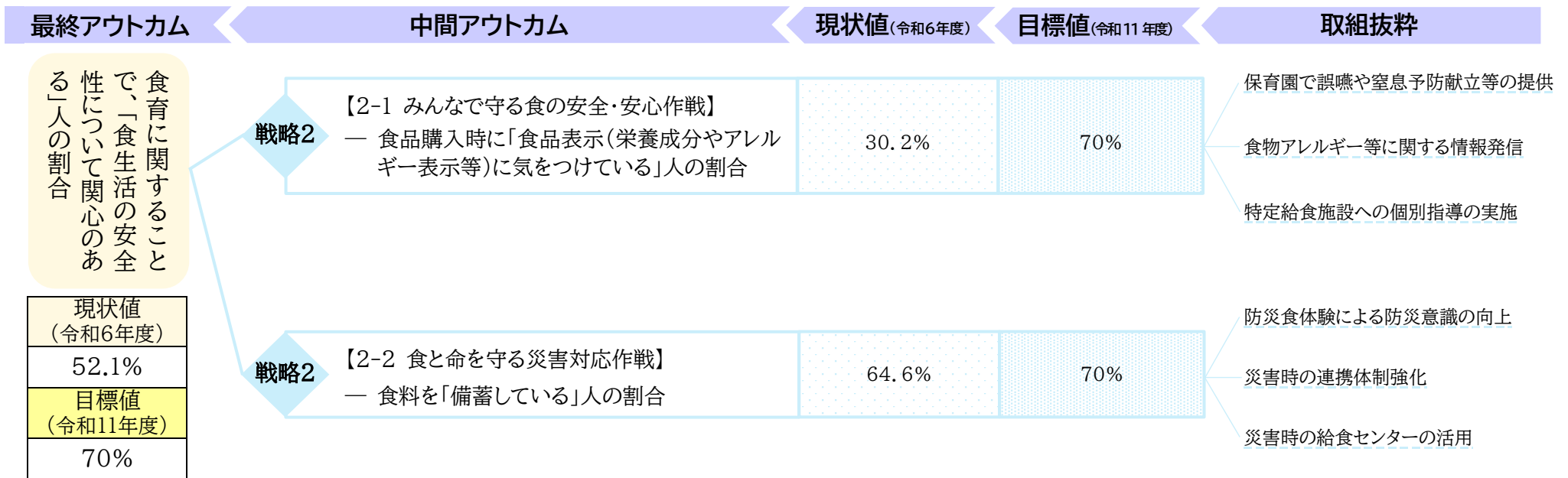
5 9つの作戦

【基本目標1:望ましい食習慣を身に付ける】

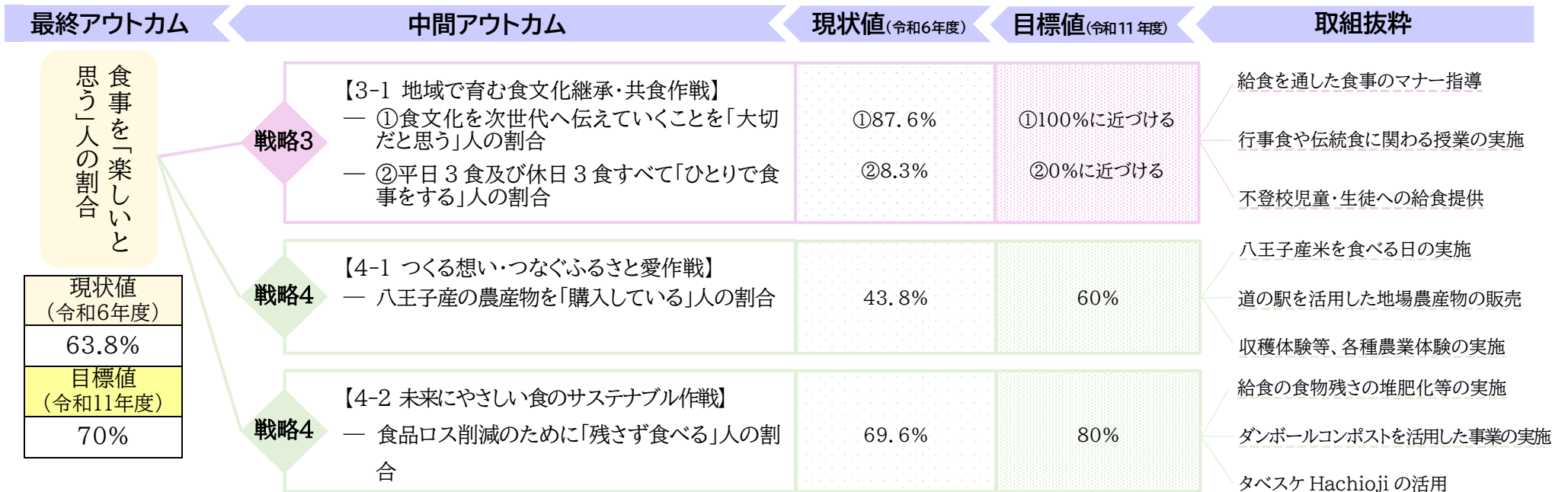


現状値 (令和6年度)
59.4%
目標値 (令和11年度)
90%

【基本目標 2:食の基本的な知識、スキルを養う】



【基本目標 3:食を通じて、家族、地域、自然とつながる】



6 共創の食育

朝食摂取～朝ごはんが、あなたの未来を育てる～

◎3つの取組に挑戦します

子どもが朝食摂取
できる機会の拡充

大学生が朝食摂取
できる機会の創設

大人が朝食摂取
できる機会の創設

“共に創る”をかたちにする

「共創の窓口」を活用し、市民・大学・企業等の多様な主体の知見と技術を結集することで、朝食摂取の向上に資する官民連携の取組を推進していきます。

共感を経営資源に変える

限られた公費に依存せず、寄付金・協賛金などの資金を積極的に活用することで、持続可能かつ効果的な事業運営を実現する新たな仕組みの構築に向けて、検討を進めていきます。

見込まれる社会的付加価値

・学習意欲の向上
・生活困窮世帯の
経済的負担の軽減

・大学と地域の連携強化
・大学生の経済的負担
の軽減

・社会参加の促進
・事業所における健康
経営の実践

地産地消～八王子の“おいしい”をもっと身近に～

◎3つの取組に挑戦します

子どもの体験学習
の充実

大学生が農業体験
できる機会の創設

地元農産物を
活かしたまちづくり

“共に創る”をかたちにする

農家・大学・企業等の多様な主体の知見と技術を結集することで、持続可能な食環境への意識向上に資する官民連携の取組を推進していきます。

生産者の想いと地域の恵みを活かす

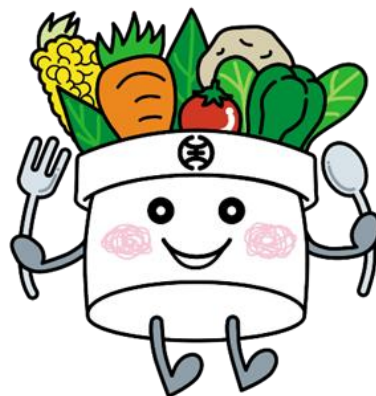
限られた公費に頼らず、寄付金・協賛金・参加料などを積極的に活用し、地元の農産物や産地の魅力、作り手のこだわりを伝える仕組みを整えることで、地域に根ざした持続可能な取組を検討します。

見込まれる社会的付加価値

・持続可能な食環境へ
の意識向上
・地域社会の活力を
高める人材の基盤形成

・大学と地域の連携強化
・実践的な学びと将来の
キャリア形成

・観光交流の機会創出
・地域経済の活性化



はちおうじ食育キャラクター
はっちくん

第4期八王子市食育推進計画 概要版

令和8年(2026年)●月発行

発行:八王子市

編集:八王子市健康医療部(八王子市保健所)健康づくり推進課

〒192-0046

東京都八王子市明神町三丁目19番2号 東京たま未来メッセ 庁舎・会議室棟5階

Tel: 042-645-5112 Fax: 042-644-9100

E-mail: b662200@city.hachioji.tokyo.jp

